

研究に対するご協力をお願い

1. 研究課題名

薬学教育における新たな教育手法の導入とその効果に関する研究
(令和3年10月1日～令和8年3月31日実施予定)

2. 実施責任者

石嶋康史（鈴鹿医療科学大学薬学部准教授）

3. 研究目的

薬学部の使命の1つは、人々の健康や福祉に貢献できる薬剤師を養成することであり、薬学部学生の皆さんが6年間で確実に薬剤師免許を取得できるように教育を行っていききたいと薬学部教員として考えています。本研究は、薬学部で実施される様々な教育対策の効果を測定・評価し、今後の本学における薬学教育に役立てることを目的として実施します。

4. 研究方法・研究協力事項

本学で実施されている様々な教育対策と皆さんの成績やアンケート調査結果の相関を調査、分析します。そのため、平成25年度～令和6年度に入学した薬学部学生の個人成績を解析に利用させていただきます。また、アンケートは、薬学教育センター名で授業中またはSUMS-POやGoogleフォームなどを用いて実施しますので、指示や連絡があった場合、回答にご協力をお願いします。

5. 個人情報の保護

本研究で得られたデータや結果は、本研究目的以外で使用することはありません。個人情報は、漏洩が無いように厳重に管理されます。データの保管・管理は、部外者の立ち入ることができない施錠可能な場所で行います。成績やアンケートの結果は、個人が特定されないように匿名化したうえで分析します。全ての解析データは、本研究終了10年後に完全に消去・廃棄します。

6. 研究成果の公表

収集したデータを用いて解析した結果を学会や学術論文などで発表する予定ですが、利用するのは数値データのみであり、個人を特定できる情報の表記はしませんので、個人が特定されることはありません。

7. 皆さんにもたらされる利益および不利益

アンケート調査の結果は、本学で全学的に実施されている授業評価アンケートと同様に、個人の成績判定に利用されることはありません。成績は、確定済みのデータを利用しますので、本研究に伴って変更されることはありません。以上から本研究によって皆さんが不利益を受けることはありません。また、本研究の成果は、薬学部における教育対策の改善やより効果的な教育方法の開発に貢献し、皆さんの学力向上につながることを期待されます。

8. 研究協力の任意性と撤回の自由

本研究は、鈴鹿医療科学大学臨床研究倫理審査委員会の承認（承認番号： 472 ）を得ています。本研究への協力は皆さんの自由意思によるため、アンケートに回答しなくても教育上の不利益を受けることはありません。また、一度協力に同意しても撤回することが可能です。ただし、撤回の時期が研究結果の公表後の場合は、撤回の効力はありません。

9. 研究から生じる知的財産権の帰属

本研究により知的財産権が生じる予定はありません。

10. 費用負担に関する事項

本研究に必要な費用は、鈴鹿医療科学大学の教員研究費によって支出されます。調査対象者である学生の皆さんに費用の負担は発生しません。本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等は存在しません。

11. 問い合わせ先

鈴鹿医療科学大学薬学部薬学科 石嶋康史
電話：059-340-7077
E-mail：y-ishiji@suzuka-u.ac.jp